

町のシンボルマーク



ほばら

ホバラの「ホ」を図案化し、円は円満を示し、両翼は躍進・発展を象徴します。



◀町の木・赤松

symbol tree・Japanese red pine

●赤褐色の幹と深緑色の葉のコントラストが美しい松。写真は八幡台にそびえる赤松で「駒止めの松」と呼ばれ、その昔、源義家や義良親王（後の後村上天皇）がここに馬を止めて休んだと伝えられています。

町の花・桃▶

symbol flower・peach blossom

●保原特産の桃の花は、四月上旬からつぼみがほころびはじめ、下旬には満開になります。桃畑一面が濃いピンクに染まり、菜の花畑の黄色と遠い山脈の青が、いっそう桃の花の美しさをきわ立てます。



◀町の鳥・かっこう

symbol bird・Cuckoo

●鳩よりやや大きめの灰褐色の鳥で姿は地味ですが、聞く人の心を晴れ晴れと明るくする陽気な声で歌います。桃やりんごの花の咲く頃が、かっこうのコンサートシーズンで、畑に森に街路樹に美しい声が響きます。

保原町町勢要覧

■発行年月／2002年3月 ■発行／福島県伊達郡保原町
〒960-0692 福島県伊達郡保原町字宮下100 TEL024-575-2111(代)
<http://www.town.hobara.fukushima.jp/>
■編集／保原町役場総務課 ■制作／株式会社 神尾印刷所